

1. 次のターゲットの組において、より一般的な (Generalな) ターゲットはどちらか。

全て同じ数 v. s. 全てが異なる数

全て12の約数 v. s. いずれかが12の約数

3番目の数=偶数 v. s. 3番目の数=1番目の数×2番目の数-2

3つの数の積が偶数 v. s. 3つの数の和が偶数

2. 次の仮説に関して、ポジティブテストを用いる場合の検査事例、ネガティブテストを用いる場合の検査事例を、それぞれ3つずつ作れ。ただし、負の数は用いないこと。

全て12の約数

ポジティブテスト

ネガティブテスト

積が偶数(ただし、0も偶数とする)

ポジティブテスト

ネガティブテスト

3. それぞれの仮説に対して、以下の検査事例を用いた時に、おのこのフィードバックが得られた。仮説は維持されるべきか、反証されるべきか。それぞれ，“維持”，もしくは“反証”を示せ。に記入せよ。

	仮説	検査事例	フィードバック
<input type="text"/>	隣り合う二つの数字の差が2	6, 8, 10	○
<input type="text"/>	全て12の約数	8, 4, 11	×
<input type="text"/>	合計が偶数	100, 3, 2	×
<input type="text"/>	連続する偶数	6, 8, 10	×
<input type="text"/>	1番目の数が偶数	6, 9, 9	○
<input type="text"/>	積が偶数	1, 3, 9	○

4. 反証の役割について以下に記せ。

多数回にわたる仮説の反証が生じるほど、ターゲットの発見の可能性は 。

5. 2-4-6課題を使った協同の研究で、(1) どのような時に協同の効果が現れるのか、(2) なぜそのような状況で協同の効果が現れるのかを説明せよ。。

